

Next Stage

子どもたちの明日のために！

No.7 春

2021 年 4 月

【Next Stage】

今日より明日！未来の子どもたちに私たちの大切なふるさとを、次の世代へ受け継ぎ発展させていこうという思いを込めています。



都留市議会議員
志村 武彦

「新型コロナウイルス」という大きな難敵を撃退しなければなりません。それには、行政と市民が一丸となり取り組んでいかなければと改めて痛感しています。

都留市の Next Stage と未来の子どもたちのために積極的に活動をして参ります。今後ともご支援並びにご協力をいただきますようお願い申し上げます。

【議会報告】

◆一般質問 令和 2 年度 12 月定例会 令和 2 年 12 月 15 日

①セーフコミュニティ事業について

■現在までの進捗状況と認証取得スケジュールについて

令和 3 年 5 月の現地調査後に国際認証を取得する予定です。

■認証取得に係わる費用総額と認証取得後の維持費用について

平成 30 年度からの 4 年間で約 1,700 万円。取得後は 5 年ごとの認証が必要でその費用は約 1,900 万円を予定しています。

■セーフコミュニティ認証取得後の都留市セーフコミュニティ推進協議会の活動について

現在 36 団体 42 名にて構成されており認証前と同様の役割分担を担います。

■認証取得後の協働のまちづくり推進会及び自治会など、各種団体との関わりと役割分担について

これまでの地域の皆様の活動が大きく変わることはありません。

【私の所感】

様々な各種の団体があり、様々な活動をしていただいています。このセーフコミュニティを活用することで、各団体との繋がりと関係が強化出来ればよいと思います。今後は「都留市モデル」を模索し、自治会活動をサポートすることが重要だと考えています。

②学校給食について

■学校給食費の無料化について

学校給食費は原則として保護者の皆様にご負担をしていただいております。無料化を実施した場合には小中学校で約 1 億 1,000 万円の財政負担を伴うことから保護者の負担軽減については現在調査研究を進めております。

■学校給食費の公会計化について

公会計化することで、教職員の授業に向かい合う時間の確保、授業改善の取り組みなどが出来ることから、令和 4 年度からの導入に向けた準備を進めています。

【私の所感】

学校給食を無料化にすれば、公会計化をする必要はなくなります。現在山梨県内では「富士吉田市・早川町・身延町・丹波山村・忍野村・山中湖村」などで無料化がすでに実施されています。文部科学省の平成 30 年度の調査では、保護者の年間負担額は 1 人あたり「小学校 47,773 円・中学校 54,351 円」であり、財政的に貧困しているご家庭にとっては大変大きなご負担となっています。また、無料化により先生方が集金をする必要もなくなり、今まで以上に児童・生徒に向き合うことが可能となります。

新型コロナウイルスの影響で地方への移住が活発になりつつある中で、子育て世代が移住を考える際に「給食無料」というのは大変魅力的な政策だと考えます。

《年間「約 1 億 1,000 万円」で市内小中学校の給食費は無料にできるのです》

舟井沢の法面の護岸工事決定！

令和 1 年 12 月に提出しました

「上大幡地内舟井沢法面崩壊に関する陳情書」が採択されました。

令和 3 年度に護岸設計が始まります。

これで台風がきても安心できます。



【私の最近思うところ】

「アフターコロナ」コロナウイルスがある程度おさまった時に、どのような生活になるのでしょうか？以前のように、大勢で宴会をしたり大声で合唱をしたり、柔道など組み合うスポーツが出来るのでしょうか？社会構造がどのように変化するのか不安が募ります。

リモートでも人は繋がりますが、大事な時はお会いして話さないとならないですね。

【ホームページ】 <http://www.t-shimura.com>

HPができました。「T-CLUB」として様々な勉強会を企画していきます。是非！HPよりご入会いただくと幸いです(^^)



ご意見・ご感想及びお問合せは下記へお願い致します。

子どもたちの明日のために！

発行元：〒402-0045 山梨県都留市大幡4265-2 志村たけひこ事務所
TEL：0554-45-1050 FAX：0554-45-6702 E-mail：take-inc@extra.ocn.ne.jp